

「応用数学」正誤表 6章 (2023年7月24日)

第1刷の正誤表

頁	場所	誤	正
p.220	下から7行目の式の括弧の中	$\left(1 + k + \frac{k^2}{2!} + \frac{k^3}{3!} + \dots\right)$	$\left(1 + \lambda + \frac{\lambda^2}{2!} + \frac{\lambda^3}{3!} + \dots\right)$ (文字 k を λ に訂正)

第2刷までの正誤表

頁	場所	誤	正
p.240	証明の文章の上から7行目の式	$= E\{(aX + bY + c) - E(aX + bY + c)\}^2$	$= E\{(aX + bY + c) - E[aX + bY + c]\}^2$ (文字 (と) をそれぞれ [と] に訂正)
p.290	上から5行目の式	$k^2\sigma^2 \int_I f(x) dx \geq k^2\sigma^2 \dots$	$k^2\sigma^2 \int_I f(x) dx = k^2\sigma^2 \dots$ (文字 \geq を $=$ に訂正)

第3刷までの正誤表

p.197	上から7行目 問6.2の問題文の1行目	数学のテストの点数は	数学のテストの点数 x は (文字 x を挿入)
p.197	上から9行目 問6.2の問題文の3行目	分散 v , 標準偏差 s を	分散 v_x , 標準偏差 s_x を (v, s を v_x, s_x に変更)
p.227	上から2~4行目	標準正規分布において0以上の実数 z に対し, 確率 $P(0 \leq x \leq z) = \dots$	標準正規分布にしたがう確率変数 X と0以上の実数 z について, 確率 $P(0 \leq X \leq z) = \dots$
p.229	下から1行目 問6.29(3)	$\dots = 0.74$ となる x の値	$\dots = 0.74$ となる k の値 (x を k に訂正)
p.287	上から9行目 問6.2の答	$v = 288.44, s = 16.98$	$v_x = 288.44, s_x = 16.98$ (v, s を v_x, s_x に変更)